

学習・教育目標と科目との対応

(2010～2011年度入学生対象)

	(a)	(b)	(c)	(d)				(e)	(f)	(g)	(h)
				1	2	3	4				
	地球的観点多面的に物事を考える能力とその素養	技術の社会および自然に及ぼす影響・効果に関する理解力や責任など、技術者として社会に対する責任を自覚する能力(技術者倫理)	数学、自然科学、情報技術に関する知識とそれらを活用できる能力	専門知識に関する基礎学力(プログラムの目標実現に必要な基礎となる数理法則と物理原理に関する理論的知識)	実験の計画遂行能力(プログラムの目標に適合する実験を計画・遂行し、データを正確に解析し、工学的に考察し、かつ説明する能力)	与えられた専門的課題を解決する能力(プログラムの目標に適合する課題を専門的知識、技術を駆使して探求し、組み立て、解決する能力)	専門的課題の設定能力(プログラムの示す領域において、技術者が経験する実際上の問題点と課題を理解する能力)	種々の科学、技術および情報を利用して社会の要求を解決するためのデザイン能力	日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力	自主的、継続的に学習できる能力	与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力
(A)	電気・電子・情報に関するしっかりした基礎学力を総合的に備えている技術者	電気電子情報入門(2)◎	教養の数学(2)○ 教養の化学(2)○ 教養の物理(2)○ 微分積分基礎(2)○ 微分積分応用(2)○ 物理学実験(2)○ 情報処理基礎及び演習1(2)○ 情報処理基礎及び演習2(2)○ 電気電子情報基礎実験(2)◎ 総合システム工学実験1(2)○ 総合システム工学実験2(2)○ 電気電子基礎数学及び演習(3)◎	電気磁気学及び演習1(3)◎ 電気磁気学及び演習2(3)◎ 電気回路及び演習1(3)◎ 電気回路及び演習2(3)◎ 電子回路及び演習1(3)◎ 電子デバイス及び演習1(3)◎ 情報基礎論(2)◎ プログラミング言語(2)◎ 計測工学(2)◎ デジタル回路基礎(2)○ アルゴリズムとデータ構造(2)○							
(B)	社会人としての倫理観を有し、人と環境を含む地球全体の将来を考える素養を持つ技術者	技術者倫理(2)◎ ゼミナール2(2)○ 電気電子情報入門(2)○ 人間理解・ 社会システム理解・ 国際理解・ 自然科学理解(12)○	技術者倫理(2)◎ ゼミナール2(2)○ 電気電子情報入門(2)○ 人間理解・ 社会システム理解・ 国際理解・ 自然科学理解(12)○								
(C)	社会の抱える課題を発掘し、それに対して柔軟にかつ創造的に対応できる技術者		技術者倫理(2)○					総合システム工学実験2(2)○ ゼミナール1(2)◎ ゼミナール2(2)○ 卒業研究(5)○			総合システム工学実験2(2)○ ゼミナール1(2)◎ ゼミナール2(2)○ 卒業研究(5)○
(D)	自己を社会に向けて発信するための十分な表現力を身につけ、国際的視野を併せ持つ技術者	ゼミナール1(2)◎ ゼミナール2(2)◎	ゼミナール1(2)◎ ゼミナール2(2)◎					総合システム工学実験2(2)○	ゼミナール1(2)◎ ゼミナール2(2)◎ 電気電子情報基礎実験(2)○ 総合システム工学実験1(2)○ 総合システム工学実験2(2)○ 卒業研究(5)○ コミュニケーションスキル(6)○		
(E)	社会情勢の変化を踏まえ技術力の向上に継続的生産的に取り組み、自学自律を確立できる技術者					ゼミナール2(2)◎ 卒業研究(5)◎	ゼミナール2(2)◎ 卒業研究(5)◎			ゼミナール2(2)◎ 卒業研究(5)◎ 人間理解・ 社会システム理解・ 国際理解・ 自然科学理解(12)○	ゼミナール2(2)◎ 卒業研究(5)◎
(F)	自己の知識と技術を形(システム)にしていく応用・展開能力および指導能力を有する技術者	技術者倫理(2)○	技術者倫理(2)○	総合システム工学実験1(2)◎ 総合システム工学実験2(2)◎ 卒業研究(5)◎	システム理論(2)○ システム数学(2)○ 情報理論(2)○	総合システム工学実験1(2)◎ 総合システム工学実験2(2)◎ 卒業研究(5)◎	総合システム工学実験1(2)◎ 総合システム工学実験2(2)◎ 卒業研究(5)◎	総合システム工学実験1(2)◎ 総合システム工学実験2(2)◎ 卒業研究(5)◎	卒業研究(5)◎	卒業研究(5)◎	総合システム工学実験1(2)◎ 総合システム工学実験2(2)◎ ゼミナール2(2)○ 卒業研究(5)◎

注1)各マスの灰色地、白地はそれぞれ表2での◎と○に対応。(それぞれ学習教育目標(A)～(F)が(a)～(h)を主体的に含んでいる場合は灰色地、付随的に含んでいる場合には白地)

注2)各科目名の後の括弧書きの数字は単位数

注3)各科目名の後の◎と○は表4における◎と○に対応。(各科目が、学習・教育目標(A)～(F)に主体的に関与する場合は◎、付随的に関与する場合は○)

- (A)電気・電子・情報に関するしっかりした基礎学力を総合的に備えている技術者。
- (B)社会人としての倫理観を有し、人と環境を含む地球全体の将来を考える素養を持つ技術者。
- (C)社会の抱える課題を発掘し、それに対して柔軟にかつ創造的に対応できる技術者。
- (D)自己を社会に向けて発信するための十分な表現能力を身につけ、国際的視野を併せ持つ技術者。
- (E)社会情勢の変化を踏まえ技術力の向上に継続的生産的に取り組み、自学自律を確立できる技術者。
- (F)自己の知識と技術を形(システム)にしていく応用・展開能力および指導能力を有する技術者。

- (a) 地球的観点多面的に物事を考える能力とその素養
- (b) 技術の社会および自然に及ぼす影響・効果に関する理解力や責任など、技術者として社会に対する責任を自覚する能力(技術者倫理)
- (c) 数学、自然科学、情報技術に関する知識とそれらを活用できる能力
- (d) 該当する分野の専門技術に関する知識とそれらを問題解決に活用できる能力
- (e)種々の科学、技術および情報を利用して社会の要求を解決するためのデザイン能力
- (f)日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力
- (g)自主的、継続的に学習できる能力
- (h)与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力

分野別要件

- (d)-(1) 専門知識に関する基礎学力
- (d)-(2) 実験の計画遂行能力
- (d)-(3) 与えられた専門的課題を解決する能力
- (d)-(4) 専門的課題の設定能力